

59-59

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和7年6月25日

豊 田 市 長 殿

提出者

住所 名古屋市中村区名駅一丁目1番4号

氏名 鉄建建設株式会社名古屋支店

執行役員支店長 本多 正明

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 052-581-9227

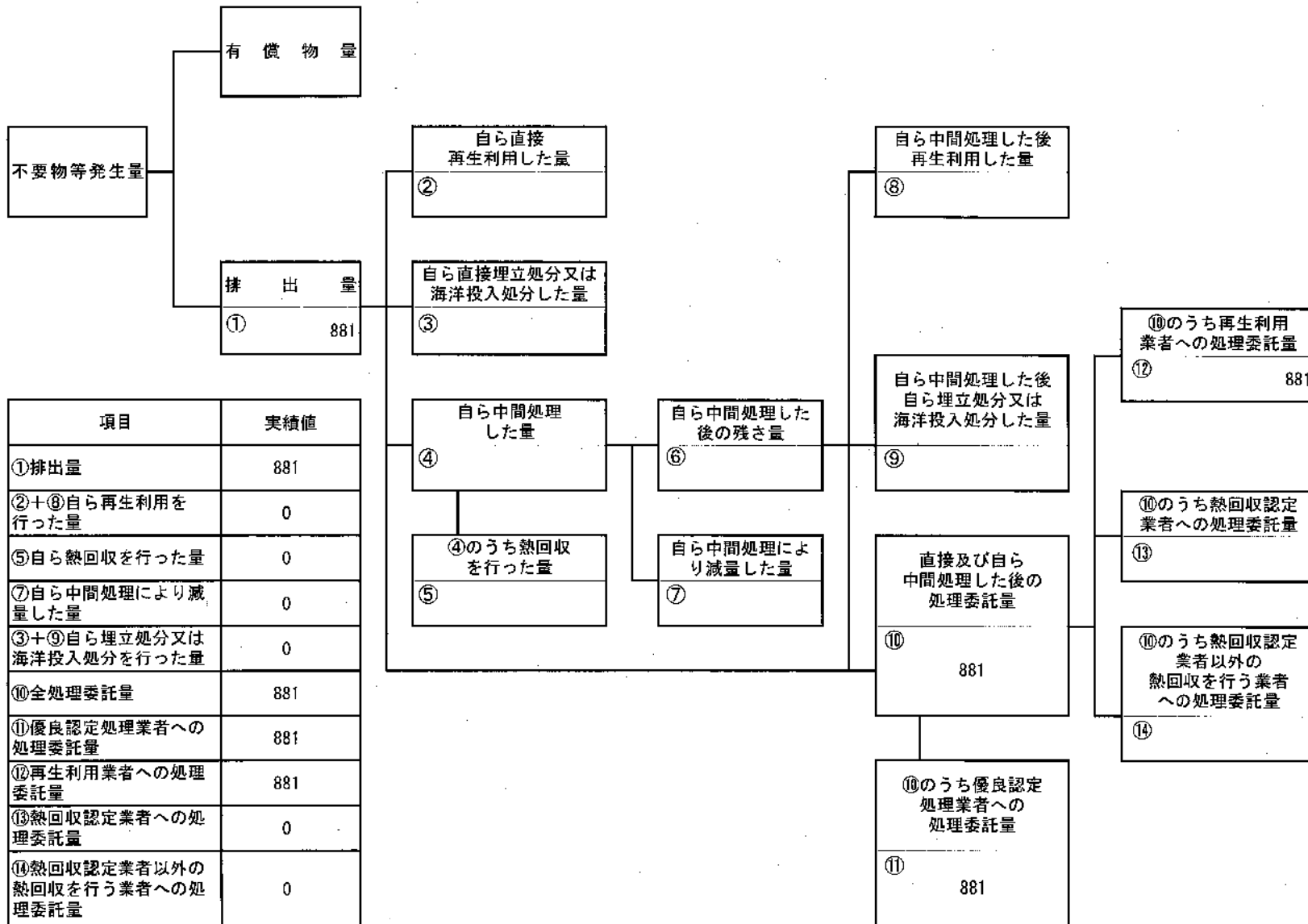
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	鉄建建設株式会社名古屋支店 名鉄若林作業所		
事業場の所在地	愛知県豊田市若林東町石根63-3 ロザンビル2階A号室		
事業の種類	06 総合建設業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,635 t	全処理委託量	1,635 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	1,635 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	1,635 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)

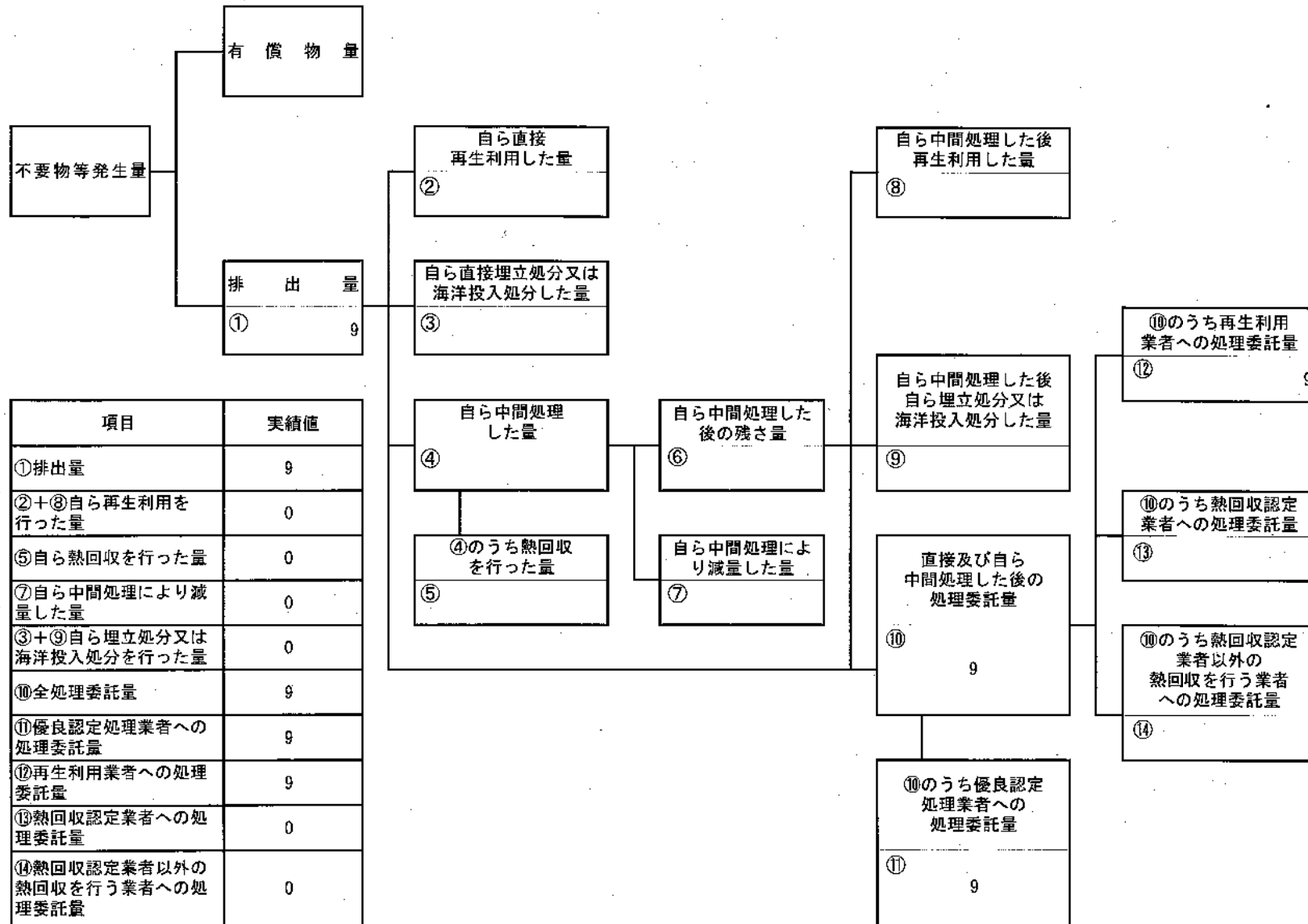
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： がれき類 ： コンガラ)



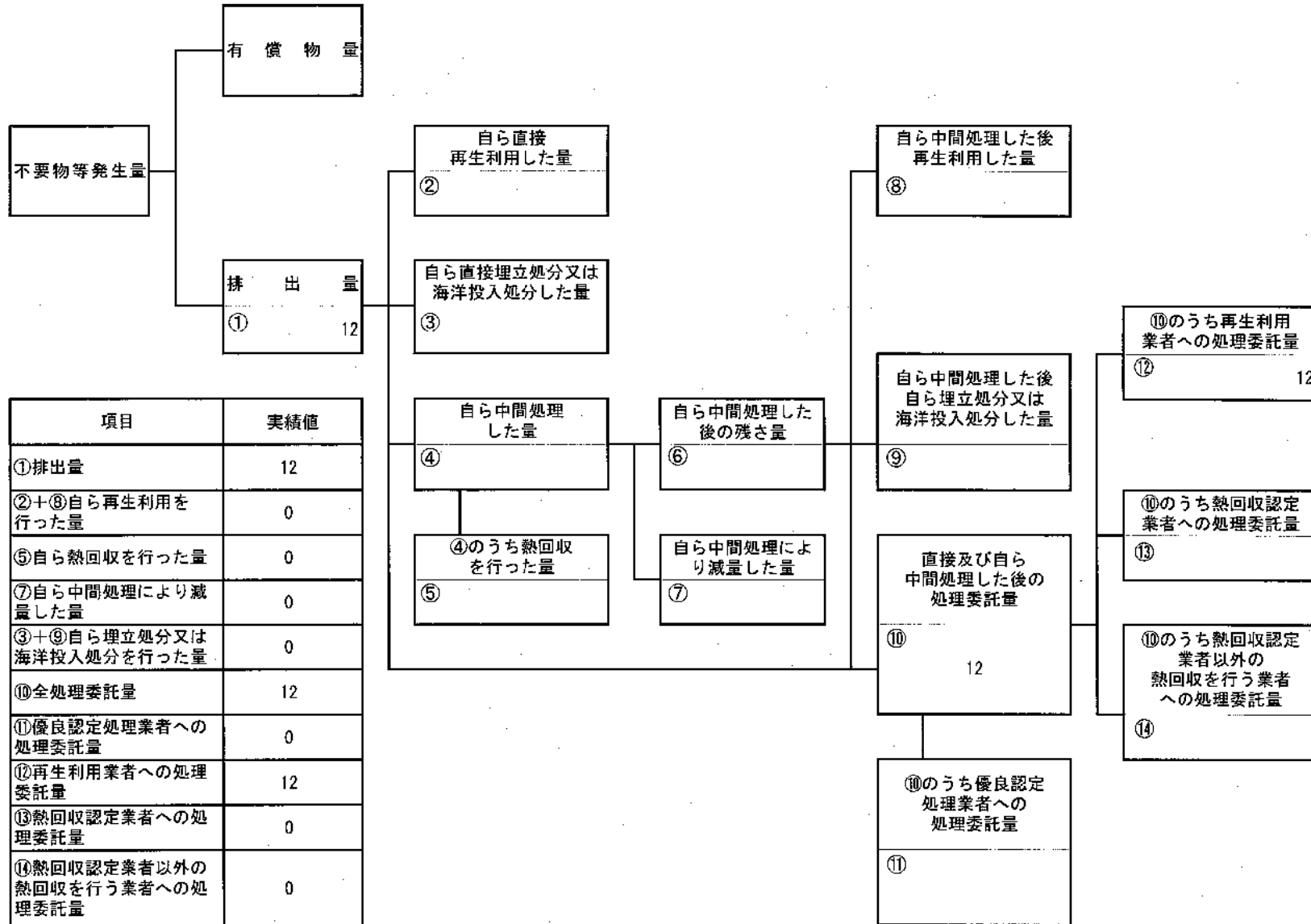
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： がれき類 ： アスガラ)



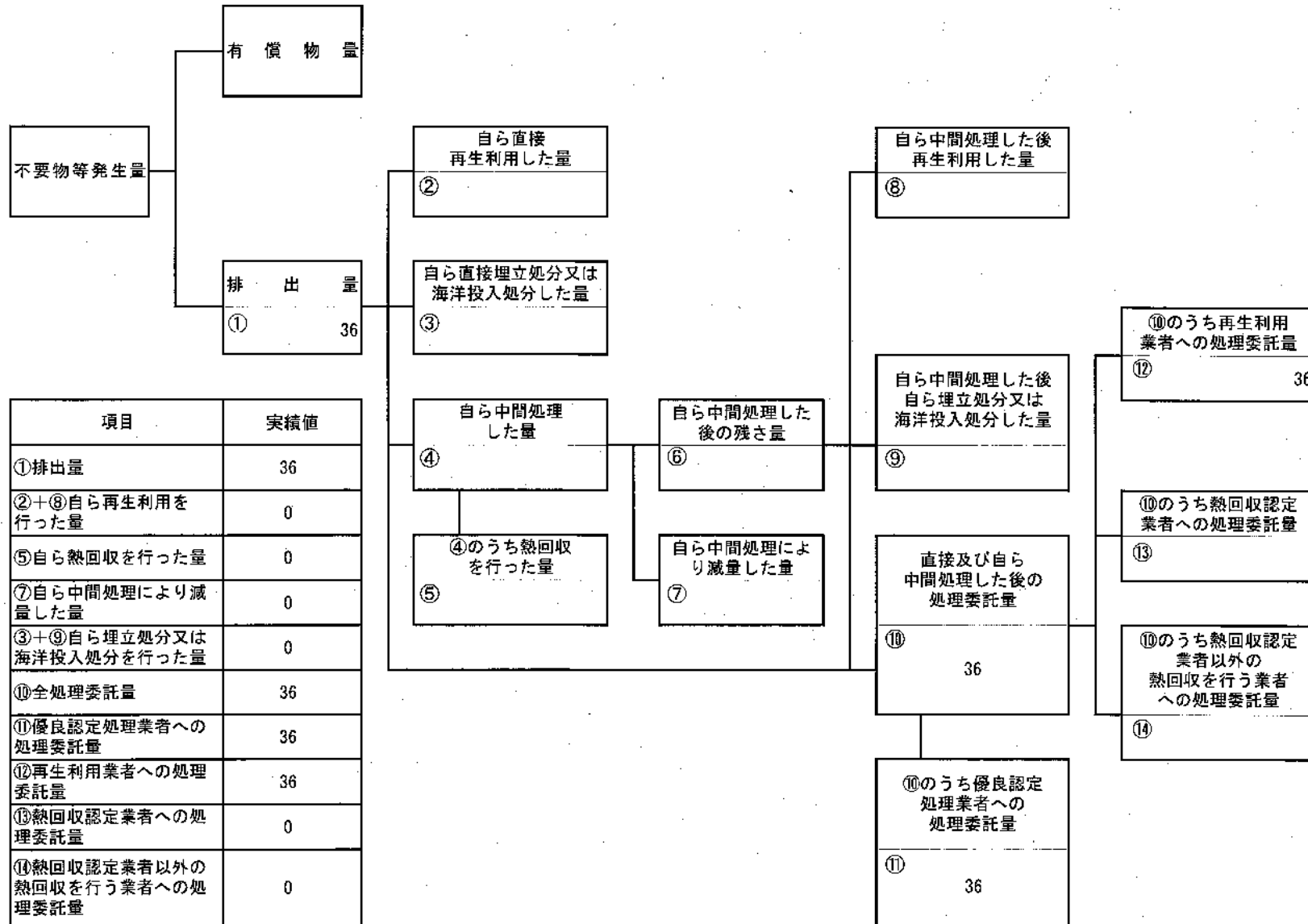
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック)



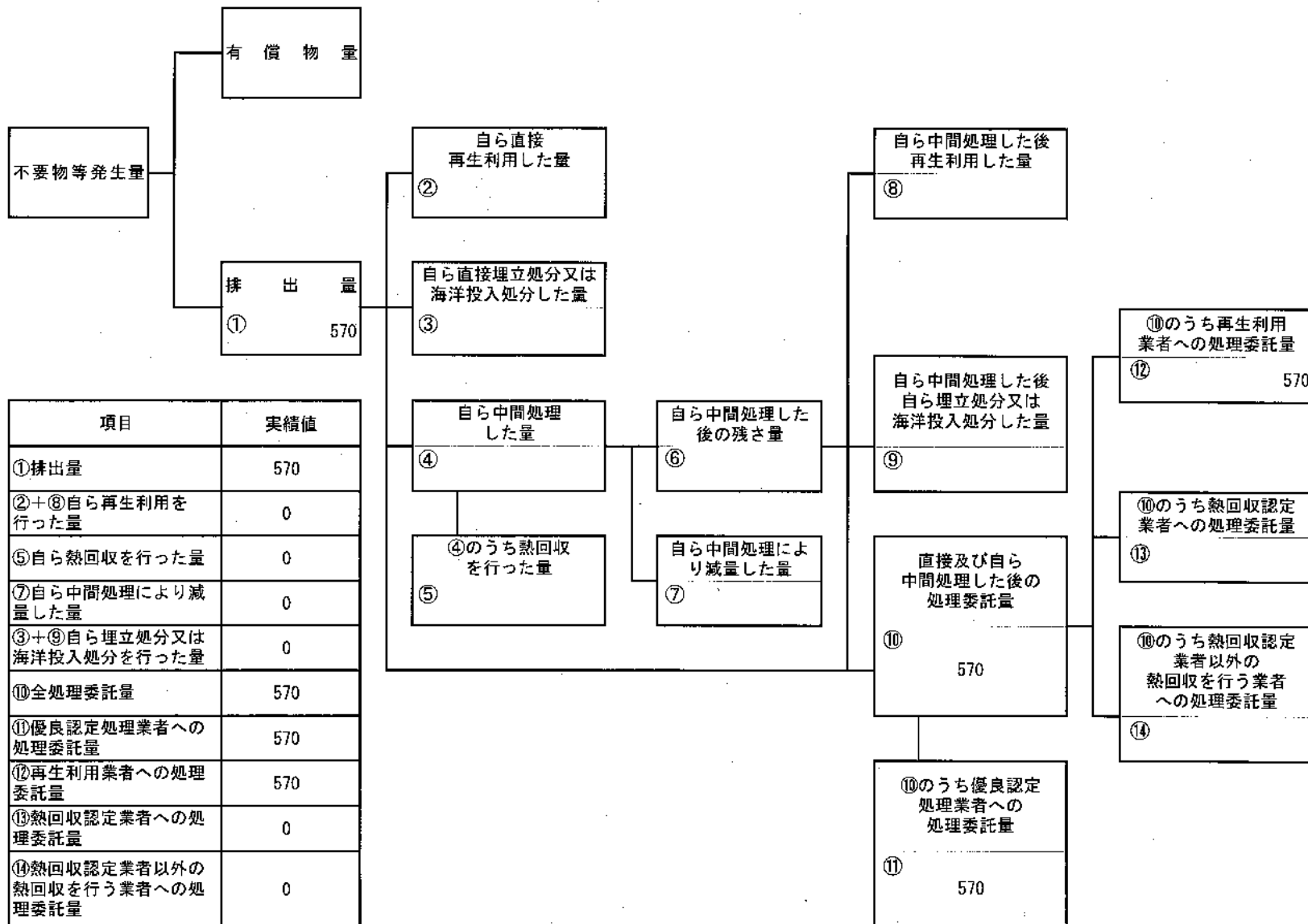
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 混合物 ：混合（管理型）)



	廃棄物の種類	がれき類	がれき類	廃プラス チック	木くず	混合物						
	名称	コンガラ	アスガラ			混合（管型型）						
①	排出量(t)	881	9	12	36	570						
②	自ら再生利用を行った量(t)	0	0	0	0	0						
④	自ら中間処理を行った量(t)	0	0	0	0	0						
⑤	③のうち自ら熱回収量(t)	0	0	0	0	0						
⑦	③のうち自ら中間処理による減量(t)	0	0	0	0	0						
⑥	自ら中間処理後残さ量(t)	0	0	0	0	0						
③	自ら埋立処分を行った量(t)	0	0	0	0	0						
⑩	処理委託した全量(t)	881	9	12	36	570						
⑪	優良認定処理業者への 処理委託量(t)	881	9	0	36	570						
⑫	再生利用業者への処理委託量(t)	881	9	12	36	570						
⑬	認定熱回収業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	0						
⑭	認定熱回収業者以外の 熱回収業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	0						

	廃棄物の種類	がれき類	がれき類	廃プラス チック	建設汚泥	木くず	混合物					
	名称	コンガラ	アスガラ				混合（管理型）					
①	排出量(t)	100	10	15	150	70	600					
②	自ら再生利用を行った量(t)	0	0	0	0	0	0					
④	自ら中間処理を行った量(t)	0	0	0	0	0	0					
⑤	③のうち自ら熱回収量(t)	0	0	0	0	0	0					
⑦	③のうち自ら中間処理による減量(t)	0	0	0	0	0	0					
⑥	自ら中間処理後残さ量(t)	0	0	0	0	0	0					
③	自ら埋立処分を行った量(t)	0	0	0	0	0	0					
⑩	処理委託した全量(t)	100	10	15	150	70	600					
⑪	優良認定処理業者への 処理委託量(t)	100	10	0	165	70	60					
⑫	再生利用業者への処理委託量(t)	100	10	15	150	70	600					
⑬	認定熱回収業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	0	0					
⑭	認定熱回収業者以外の 熱回収業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	0	0					

産業廃棄物処理状況調査票

(No.)

1 事業場の概要

項目	内容	項目	内容	備考
事業場の名称	鉄建建設株式会社名古屋支店	従業員数 (人)	107	前年度の3月31日現在の従業員数 (パート等の臨時職員及び役員等を含む) を記入して下さい。
記入者名	安全品質環境部 村山 正志	当該事業所の元請完成工事高 (万円/年)	103,818	建設業の場合記入。 愛知県内 (政令市を除く。) で行われた工事の年間の元請完成工事高 (出来高工事を含む) を記入して下さい。
連絡先	〒450-6036 名古屋市中村区名駅一丁目1番4号 052-581-9227	当該事業所の製造品出荷額 (万円/年)	—	製造業の場合記入。 前年度の4月1日から3月31日までの1年間の額を記入して下さい。

2 実施状況

項目	産業廃棄物の種類 (名称)	がれき類 コンがら	がれき類 アスがら	廃プラスチック	木くず	混合物 混合 (管理型)
前年度計画の実施状況 (年度実績)	a 不要物等発生量 (t/年)	881	9	12	36	570
	b 有償物量 (t/年)					
	① 排出量 (t/年) (①=a-b)	881	9	12	36	570
	② 自ら直接再生利用した量 (t/年)	0	0	0	0	0
	再生利用用途	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()
	③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 (t/年)	0	0	0	0	0
	埋立処分先	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外
	④ 自ら中間処理した量 (t/年)	0	0	0	0	0
	処理方法	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()
	⑦ 自ら中間処理により減量した量 (t/年) (⑦=④-⑥)	0	0	0	0	0
	⑥ 自ら中間処理した後の残存量 (t/年)	0	0	0	0	0
	⑧ 自ら中間処理した後の再生利用した量 (t/年)	0	0	0	0	0
	再生利用用途	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()
	⑨ 自ら中間処理した後に自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 (t/年)	0	0	0	0	0
	埋立処分先	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外
	c 自ら中間処理した後の処理委託量 (t/年) (c=⑥-⑧-⑨)	0	0	0	0	0
	d 直接処理委託量 (t/年) (d=①-②-③-④)	881	9	12	36	570
	⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 (t/年) (⑩=c+d)	881	9	12	36	570
	e 埋立処分又は海洋投入処分の処理委託量 (t/年)	0	0	0	0	0
	埋立処分先	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外
	f 委託中間処理量 (t/年)	881	9	12	36	570
	処理方法	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E (選別)	A・B・C・D E (選別)
	g 委託中間処理により減量した量 (t/年)	0	0	0	0	0
	h 委託中間処理した後に再生利用した量 (t/年)	881	9	2	36	570
	再生利用用途	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E (埋立)
	i 委託中間処理した後に埋立処分又は海洋投入処分した量 (t/年)	0	0	10	0	0
	埋立処分先	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外
	j 再生利用量 (t/年) (j=②+⑧+h)	881	9	2	36	570
	k 中間処理による減量 (t/年) (k=⑦+g)	0	0	0	0	0
	l 最終処分量 (t/年) (l=③+⑨+e+i)	0	0	10	0	0

(注) 1 産業廃棄物発生・処理フロー図を参考に記載してください。

2 再生利用用途コード A: 原料・材料 B: 燃料 C: 飼料・肥料 D: 建設材料 E: その他 (具体的に記載)

3 処理方法コード A: 焼却・熔融 B: 脱水・乾燥 C: 破砕・圧縮 D: 中和 E: その他 (具体的に記載)

4 記入欄が不足する場合は、シートをコピーしてお使いください。なお、この場合、右上No. 欄にページを記載してください。

5 ①~④、⑥~⑩は様式第二号の九又は様式第二号の一四の第2面と同じ項目です。